愛　媛　新　聞　2017年(平成29年)6月9日

80年超 仲良く元気

グラウンドゴルフで地域貢献

松山 石丸さん3きょうだい

80代で仲良くグラウンドゴルフをプレーしながら、地域貢献でも活躍する3人のきょうだいが松山市にいる。県内のさまざまな大会にそろって出場するほか、生まれ育った同市権現町での三世代交流大会の運営も支え、住民の絆づくりに一役買っている。

石丸良男さん(87)＝権現町、啓子さん(83)＝鷹子町、貞雄さん(80)＝同＝で、10人きょうだいの末から3人。

権現老年会が2009年にグラウンドゴルフを取り入れたのを機に良男さんが始め、啓子さんに勧めたところ、貞雄さんも取り組むようになった。

「ボールをめがけて打つシンプルな競技。誰でもいつでもどこでもでき、上達もしやすい」と良男さん。権現町の公園や東温市などで顔を合わせ、プレーに励んでいる。

権現町では毎年春と秋、青少年の健全育成や高齢者の健康増進を目的に園児や小学生、保護者らが参加する3世代交流大会を開いている。3人はそろって出場し、進行係やコース準備など運営面でも協力。大会を通じて子育てを地域で応援する機運が高まり、周辺地域のグラウンドゴルフの活性化にもつながっている。

妹と弟が元高校教員で指導力があると評する良男さんは「共通の趣味で楽しめ、お互いに助け合い、心の豊かさにもつながっている」と笑顔で話し、頑張り屋の啓子さんは「誘われて始めて良かった。生まれ育った地域にも貢献できて幸せ」と充実した表情。

世話好きでこまめに気配りする貞雄さんは現在、県協会の役員。「時にはライバルとして意識しながら、切磋琢磨（せっさたくま）して頑張っている。きょうだいで80歳を超えて一緒にグラウンドゴルフができるのはとても素晴らしい」と語った。

（杉本賢司）

（第3種郵便物認可）

きょうだいでグラウンドゴルフに励む（左から）石丸貞雄さん、良男さん、啓子さん

2017年06月09日付9ページ「８０年超仲良く元気」
許可番号はG20180501-04092です。